

令和5年度 高等部 1年 (II課程 B類型) 音楽科 年間指導計画

| | | | |
|--------------|--------------|-----|---------|
| 単位数 /配当時数 | 児童生徒 | 担当者 | 教科書/副教材 |
| 70 | 高1年 Bグループ 9名 | | |

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

| 年間目標 | | (知及技) 曲想と音楽の構造や音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。(高1段階) (思判表力)音楽表現を創意工夫することや、音や音楽の良さや美しさを感じながら、聴いたり表現したりすることができる。(高1段階) (学・人) 主体的・共同的に音楽活動に取り組み、その楽しさを体験することを通して、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。(高1段階) | | | |
|---------|----|--|--|---|--|
| 学期 | 時数 | 単元・題材の目標 | 単元・題材の評価規準 | 単元・題材名 | 単元・題材の活動内容 |
| 1 学期 | 24 | (歌唱) (知及技) 呼吸及び発声の仕方に気を付けて自然で無理のない響きのある歌い方で歌うことができる。(歌唱(ウ)㉑) (思判表力)呼吸及び発声の仕方についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫することができる。(歌唱(ア)) (学・人) 主体的及び協動的に歌唱表現に取り組む事ができる。(高1段階) | (知・技) 呼吸及び発声の仕方に気を付けて自然で無理のない響きのある歌い方で歌おうとしている。 (思・判・表)呼吸及び発声の仕方についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫しようとしている。 (主学) 主体的及び協動的に歌唱表現に取り組もうとしている。 | 明るい歌声を響かせよう 「校歌」「花」「翼をください」「月桃」 | ・自分の歌声を知り、のびのびと歌声を響かせる。(知及技に関する活動 歌唱(ウ)㉑) ・歌詞の内容を知り、歌唱表現に生かす。(思判表力に関する活動 歌唱(ア)) ・自分自身及び友達との歌唱表現を楽しみ、音楽活動に関心を持つ。(学・人に関する活動) |
| | | (器楽) (知及技) 音色や響きに気を付けて、三線や打楽器を演奏する事ができる。(器楽(ウ)㉒) (思判表力)三線や打楽器を演奏する知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫することができる。(器楽(ア)) (学・人) 主体的及び協動的に器楽表現に取り組む事ができる。(高1段階) | (知・技) 音色や響きに気を付けて、三線や打楽器を演奏しようとしている。 (思・判・表)三線や打楽器を演奏する知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫しようとしている。 (主学) 主体的及び協動的に器楽表現に取り組もうとしている。 | 曲に合わせて体を動かそう 「ボディーパーカッション(ドラえもん)」「手話で歌おう(校歌)」「リトミック」 | ・手足をリズムに乗せて動かしたり、体の一部に触れたり、歌詞に沿った手話の動きを真似たりして表現する。(知及技に関する内容 身体表現(ウ)㉑) ・曲想を感じて曲に対するイメージをもち、身体表現に生かす。(思判表力に関する活動 身体表現(ア)) ・ボディーパーカッションを楽しみ、音楽活動に関心を持つ。(学・人に関する活動) |
| | | (創作) (知及技) 打楽器やその他の音素材の響きやそれらを組み合わせる事の面白さを理解することができる。(創作(イ)㉓) (思判表力) いろいろな音の響きや組み合わせの面白さを知りながら、創作表現を創意工夫することができる。(創作(ア)) (学・人) 主体的及び協動的に創作表現に取り組む事ができる。(高1段階) | (知・技) いろいろな音の響きやそれらを組み合わせる事の面白さを理解しようとしている。 (思・判・表) 創作表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫しようとしている。 (主学) 音の響きや組み合わせの面白さに関心を持ち、主体的及び協動的に創作表現に取り組もうとしている。 | 音楽の特徴を感じよう 「ビバルディ(春)」「平和に関連した曲」 | ・曲全体の雰囲気や表情と使われている楽器の特性等の関連性を知る。(知及技に関する活動 鑑賞(イ)) ・曲や演奏の良さを考えながら曲全体を聴く。(思判表力に関する活動 鑑賞(ア)) ・静かに聴いたり、興味のある楽器の音色を意識して聴いたり、お互いの感想を共有したり等、曲全体を味わって聴く事に関心を持つ。(学・人に関する活動) |
| | | (身体表現) (知及技) 曲の速度やリズム等に合わせてボディーパーカッションや指揮を表現する技能を身につける事ができる。(身体表現(ウ)㉑) (思判表力) ボディーパーカッションや指揮についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身体表現を創意工夫する事ができる。(身体表現(ア)) (学・人) 主体的及び協動的に身体表現に取り組む事ができる。(高1段階) | (知・技) 曲の速度やリズム等に合わせてボディーパーカッションや指揮を表現する技能を身につけようとしている。 (思・判・表) ボディーパーカッションや指揮についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身体表現を創意工夫しようとしている。 (主学) 主体的及び協動的に身体表現に取り組もうとしている。 | 基礎的な楽器の奏法を身につけて表現しよう 「かんから三線うむるむん(三線)」 | ・三線の奏法を知り、絃の響きを聴きながら音を鳴らす。(知及技に関する活動 器楽(ウ)㉒) ・三線に触れたり教師や友達の音色を聴きながら、自分で音を響かせる経験を重ねる。(思判表力に関する活動 器楽(ア)) ・三線を通じた器楽表現を楽しみ、音楽活動に関心を持つ。(学・人に関する活動) |
| 2 学期 | 28 | (創作) (知及技) 打楽器やその他の音素材の響きやそれらを組み合わせる事の面白さを理解することができる。(創作(イ)㉓) (思判表力) いろいろな音の響きや組み合わせの面白さを知りながら、創作表現を創意工夫することができる。(創作(ア)) (学・人) 主体的及び協動的に創作表現に取り組む事ができる。(高1段階) | (知・技) いろいろな音の響きやそれらを組み合わせる事の面白さを理解しようとしている。 (思・判・表) 創作表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫しようとしている。 (主学) 音の響きや組み合わせの面白さに関心を持ち、主体的及び協動的に創作表現に取り組もうとしている。 | 音楽とリズムの関わりを感じよう 「リズムを作ろう」「作ったリズムを曲に合わせよう(前前前世)」 | ・いくつかの打楽器や音素材を使ってリズムを組み合わせる事を試したり聴いたりして、面白さを体感する。(知及技に関する活動 創作(イ)㉓) ・作ったリズムを音で試す事を繰り返して聴いたり表現したりして、創作表現に生かす。(思判表力に関する活動 創作(ア)) ・創作表現を楽しんだり友達の発表を聴いたりして、創意工夫する事に関心を持つ。(学・人に関する活動) |
| | | (身体表現) (知及技) 曲の速度やリズム等に合わせてボディーパーカッションや指揮を表現する技能を身につける事ができる。(身体表現(ウ)㉑) (思判表力) ボディーパーカッションや指揮についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身体表現を創意工夫する事ができる。(身体表現(ア)) (学・人) 主体的及び協動的に身体表現に取り組む事ができる。(高1段階) | (知・技) 曲の速度やリズム等に合わせてボディーパーカッションや指揮を表現する技能を身につけようとしている。 (思・判・表) ボディーパーカッションや指揮についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身体表現を創意工夫しようとしている。 (主学) 主体的及び協動的に身体表現に取り組もうとしている。 | 指揮に挑戦しよう (4拍子「校歌」・3拍子「赤とんぼ」) リトミックをやろう | ・曲の速さ及び強弱などをしり、基本的な指揮の方法を真似る。(知及技に関する活動 身体表現(ウ)㉑) ・曲のテンポ等について考えながら、指揮の表現に生かす。(思判表力に関する活動 身体表現(ア)) ・指揮の動きを楽しんだり友達の指揮に合わせて歌唱する活動を通して、指揮を創意工夫する事に関心を持つ。(学・人に関する活動) |
| | | (学・人) 主体的及び協動的に身体表現に取り組む事ができる。(高1段階) | (主学) 主体的及び協動的に身体表現に取り組もうとしている。 | 日本や諸外国の特徴を感じよう 「日本各地の伝統音楽」「諸外国の伝統音楽」「年末年始の音楽」 | ・曲全体の雰囲気や表情と使われている楽器の特性や国の文化などとの関連性を知る。(知及技に関する活動 鑑賞(イ)) ・曲や演奏の良さにあわせて考えながら曲全体を聴く。(思判表力に関する活動 鑑賞(ア)) ・静かに聴いたり、興味のある楽器の音色を意識して聴いたり、お互いの感想を共有したり等、曲全体を味わって聴く事に関心を持つ。(学・人に関する活動) |

| | | | | | |
|-------------|--|---|--|--|---|
| 3 学 期 | 18 | (鑑賞) (知及技)曲想と音楽の構造や楽器、各国の文化等との関わりについて理解している。(鑑賞(イ)) | (知・技)曲想と音楽の構造や楽器、各国の文化等との関わりについて理解しようとしている。 | 基礎的な打楽器の奏法を身につけよう 「夜にかける」 | ・基本的な奏法を確認し、打つ強さや場所によって音色が変わる事を知って音を鳴らす。(知及技に関する活動 器楽(ウ)㊦) ・いくつかの打楽器に触れ、響く音が鳴る経験を重ねる。(思判表力に関する活動 器楽(ア)) ・打楽器を通じた器楽表現を楽しみ、音楽活動に関心を持つ。(学・人に関する活動) |
| | | (思判表力)曲想や使われている楽器、音楽の構造や各国の文化等についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴くことができる。(鑑賞(ア)) | (思・判・表)曲想や楽器、音楽の構造や各国の文化等についての知識を得たり生かしたりしながら曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴こうとしている。 | 仲間とともに歌おう 「卒業式の歌」「ホールニューワールド(原語で歌おう)」 | ・自分の歌声を知り、のびのびと歌声を響かせる。(知及技に関する活動 歌唱(ウ)㊧) ・歌詞の内容を知り、歌唱表現に生かす。(思判表力に関する活動 歌唱(ア)) ・自分自身及び友達との歌唱表現を楽しみ、音楽活動に関心を持つ。(学・人に関する活動) |
| | | (学・人)主体的及び協働的に鑑賞に取り組もうとしている。(高1段階) | (主学)主体的及び協働的に鑑賞に取り組もうとしている。 | 手話で歌おう 「卒業式の歌」 | ・歌詞に沿った手話の動きを学び、みんなと合わせた手話表現をする。(知及技に関する内容 身体表現(ウ)㊨) ・曲に対するイメージを膨らませて、手話表現に生かす。(思判表力に関する活動 身体表現(ア)) ・ボディーパーカッションを楽しみ、音楽活動に関心を持つ。(学・人に関する活動) |
| 評価資料 | 授業への取り組み、活動の様子、表情や発語などを参考に、各学期毎に評価を行う。 | | | | |
| 留意点 引継ぎ等 | | | | | |

令和5年度 高等部 1年 (II 課程 A類型①②グループ) 音楽科 年間指導計画

| | | | |
|--------------|-----------------------|-----|-------------|
| 単位数 /配当時数 | 児童生徒 | 担当者 | 教科書/副教材 |
| 70 | 高1年 A①グループ8名 A②グループ9名 | | 教育芸術社 MOUSA |

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

| | |
|------|--|
| 年間目標 | (知及技) 曲想と音楽の構造や音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。(高1段階) (思判表力)音楽表現を創意工夫することや、音や音楽の良さや美しさを感じながら、聴いたり表現したりすることができる。(高1段階) (学・人) 主体的・共同的に音楽活動に取り組み、その楽しさを体験することを通して、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。(高1段階) |
|------|--|

| 学期 | 時数 | 単元・題材の目標 | 単元・題材の評価規準 | 単元・題材名 | 単元・題材の活動内容 |
|---------|----|---|---|---|--|
| 1 学期 | 24 | (歌唱) (知及技)呼吸及び発声の仕方に気を付け、自然で響きのある歌い方で歌うことができる。(歌唱(ウ)①) (思・判・表)呼吸法や発声の知識技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫することができる。(歌唱(ア)) (学・人))主体的及び協動的に歌唱表現に取り組むことができる。(高1段階) | (知・技)呼吸及び発声の仕方に気を付け、自然で響きのある歌い方で歌おうとしている。 (思・判・表)呼吸法や発声の知識技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫しようとしている。 (主学) 主体的及び協動的に歌唱表現に取り組もうとしている。 評価資料 ・授業の様子 ・ワークシート ・発表、テスト | 明るい歌声を響かせよう 「校歌」「花」 | ①自分の声の特徴を知り、力まず自然な歌い方で歌声を響かせる。(高等部1段階・知及技に関する活動) ②呼吸法や発声の仕方を知り、歌唱表現にどのように生かすか思いを持つ。(思判表力に関する活動) ③自分自身及び友達との歌唱表現を楽しみ、音楽活動に関心を持つ。(学・人に関する活動) |
| | | (歌唱) (知及技) 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関りを理解する事ができる。(歌唱(イ)②) (思判表力)曲想と音楽の構造や歌詞の内容等を考え、歌唱表現を創意工夫する事ができる。(歌唱(ア)) (学・人)主体的及び協動的に歌唱表現に取り組むことができる。(高1段階) | (知・技) 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関りを理解しようとしている。 (思・判・表)曲想や歌詞の内容を考え、歌唱表現を創意工夫しようとしている。 (主学)主体的及び協動的に歌唱表現に取り組もうとしている。(高1段階) 評価資料 ・授業の様子 ・ワークシート ・発表、テスト | 曲の構成や歌詞の意味を感じて歌おう 「翼をください」「花は咲く」「月桃」 | ①曲の雰囲気や味わいが、記号や歌詞の内容とどのように関連しているのか理解する。(知及技に関する活動) ②歌詞の内容や曲想、強弱記号などを知り、歌唱表現にどのように生かすか思いを持つ。(思判表力に関する活動) ③自分自身及び友達との歌唱表現を楽しみ、音楽活動に関心を持つ。(学・人に関する活動) |
| | | (身体表現) (知及技)曲の速度やリズム、曲想に合わせて表現する技能を身につける事ができる。(身体表現(ウ)③) (思判表力)曲の速度やリズム、曲想を考えながら、身体表現を創意工夫する事ができる。(身体表現(ア)) (学・人)主体的及び協動的に身体表現に取り組むことができる。(高1段階) | (知・技)曲の速度やリズム、曲想に合わせて表現する技能を身につけようとしている。 (思・判・表)曲の速度やリズム、曲想を考えながら、身体表現を創意工夫しようとしている。 (主学)主体的及び協動的に身体表現に取り組もうとしている。(高1段階) 評価資料 ・授業の様子 ・ワークシート ・発表 | 曲に合わせて体を動かそう 「ボディーパーカッション(ビートカノン・ドラえもん)」「手話で歌おう(校歌)」 | ①手足をリズムに乗せて動かしたり、体の一部に触れたり、歌詞に沿った手話の動きを真似たりして表現する。(知及技に関する内容) ②曲に対するイメージを膨らませたり、速度やリズムについて考えたりしながら、どのように身体表現に生かすか思いを持つ。(思判表力に関する活動) ③自分自身及び友達との身体表現を楽しみ、音楽活動に関心を持つ。(学・人に関する活動) |

| | | | | |
|--|---|--|---|--|
| | <p>(鑑賞) (知及技)曲想及びその他の変化と音楽の構造との関わりについて理解することができる。(鑑賞(イ))</p> <p>(思判表力)曲想や変化・構造について考えながら曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴く事ができる。(鑑賞(ア))</p> <p>(学・人)主体的及び協動的に鑑賞に取り組むことができる。(高1段階)</p> | <p>(知・技)曲想及びその他の変化と音楽の構造との関わりについて理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表)曲想や変化・構造について考えながら、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴こうとしている。</p> <p>(主学)主体的及び協動的に鑑賞に取り組もうとしている。</p> <p>評価資料 ・授業の様子 ・ワークシート ・発表</p> | <p>音楽の特徴から情景を創造しよう 「ピバルディ(春)」 「映画音楽(レ・ミゼラブル)」 「平和に関連した曲」</p> | <p>①曲全体の雰囲気や表情及び変化を、要素や楽器などの関連性を踏まえて理解する。(知及技に関する活動)</p> <p>②曲や演奏の良さについて考えを持ち、曲全体を聴き深める。(思判表力に関する活動)</p> <p>③静かに聴いたり、曲調に体を揺らしながら聴いたり、お互いの感想を共有したり等、曲全体を味わって聴く事に興味を持つ。(学・人に関する活動)</p> |
| | <p>(器楽) (知及技)範奏を聴いたり、八長調及びイ短調の楽譜を見たりして鍵盤楽器を演奏することができる。(器楽(ウ))</p> <p>(思判表力)範奏や友達の演奏を聴いて、鍵盤楽器の演奏を創意工夫することができる。(器楽(ア))</p> <p>(学・人)主体的及び協動的に器楽表現に取り組むことができる。(高1段階)</p> | <p>(知・技)範奏を聴いたり、八長調及びイ短調の楽譜を見たりして鍵盤楽器を演奏しようとしている。</p> <p>(思・判・表)範奏や友達の演奏を聴いて、鍵盤楽器の演奏を創意工夫しようとしている。</p> <p>(主学)主体的及び協動的に器楽表現に取り組もうとしている。</p> <p>評価資料 ・授業の様子 ・ワークシート ・発表</p> | <p>基礎的な楽器の奏法を身につけて表現しよう 「喜びの歌(鍵盤楽器)」</p> | <p>①教師やCD及び映像による範奏を参考に、簡単な楽譜を見ながら演奏に慣れ親しむ。(知及技に関する活動)</p> <p>②曲に対するイメージを膨らませたり他の演奏を聴きながら、どのように器楽表現に生かすか思いを持つ。(思判表力に関する活動)</p> <p>③自分自身及び友達との器楽表現を楽しみ、音楽活動に関心を持つ。(学・人に関する活動)</p> |
| | <p>(器楽) (知及技)曲想と音楽の構造の関わりや郷土の音楽の特徴を理解する事ができる。(器楽(イ))</p> <p>(思判表力)曲想や郷土の音楽の特徴を生かしながら、器楽表現を創意工夫する事ができる。(器楽(ア))</p> <p>(学・人)主体的及び協動的に器楽表現に取り組む事ができる。(高1段階)</p> | <p>(知・技)曲想と音楽の構造の関わりや郷土の音楽の特徴を理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表)曲想や郷土の音楽の特徴を生かしながら、器楽表現を創意工夫しようとしている。</p> <p>(主学)主体的及び協動的に器楽表現に取り組もうとしている。</p> <p>評価資料 ・授業の様子 ・ワークシート ・発表</p> | <p>基礎的な楽器の奏法を身につけて表現しよう 「かんから三線うむるむん(三線)」 「月ぬ美しや」</p> | <p>①琉球音階や三線の音色など、曲想を味わったり音楽構造を考えながら演奏する。(知及技に関する活動)</p> <p>②沖縄の曲に対するイメージを膨らませたり、三線の響きを聴きながら、どのように器楽表現に生かすか思いを持つ。(思判表力に関する活動)</p> <p>③自分自身及び友達との器楽表現を楽しみ、音楽活動に関心を持つ。(学・人に関する活動)</p> |
| | <p>(創作) (知及技)いろいろな音の響きやそれらの組み合わせる事の面白さを理解することができる。(創作(イ))</p> <p>(思判表力)音の響きや組み合わせの面白さの知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫することができる。(創作(ア))</p> <p>(学・人)主体的及び協動的に創作表現に取り組むことができる。(高1段階)</p> | <p>(知・技)いろいろな音の響きやそれらの組み合わせる事の面白さを理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表)音の響きや組み合わせの面白さの知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫しようとしている。</p> <p>(主学)主体的及び協動的に創作表現に取り組もうとしている。</p> <p>評価資料 ・授業の様子 ・ワークシート ・発表、テスト</p> | <p>イメージと音楽との関わりを感じよう 「リズムを作ろう」「作ったりリズムを曲に合わせよう(前前世)(ティズニアラカルト)」</p> | <p>①いくつかの楽器や音素材を用い、響きや高さ及び長さを組み合わせる面白さを体感する。(知及技に関する活動)</p> <p>②音に対するイメージを膨らませたり、実際に音で試す事を繰り返しながら、どのように創作表現に生かすか思いを持つ。(思判表力に関する活動)</p> <p>③創作表現を楽しんだり友達の発表を聴いたりして、創意工夫する事に興味を持つ。(学・人に関する活動)</p> |
| | <p>(創作) (知及技)音や音符を選択してメロディーを作るために、簡単な条件にあった音の組み合わせなどの技能を身につける事ができる。(創作(ウ))</p> <p>(思判表力)簡単な条件にあった音の組み合わせについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫することができる。(創作(ア))</p> <p>(学・人)主体的及び協動的に創作表現に取り組もうとしている。(高1段階)</p> | <p>(知・技)音や音符を選択してメロディーを作るために、簡単な条件にあった音の組み合わせなどの技能を身につけようとしている。</p> <p>(思・判・表)簡単な条件にあった音の組み合わせについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫しようとしている。</p> <p>(主学)主体的及び協動的に創作表現に取り組もうとしている。</p> <p>評価資料 ・授業の様子 ・ワークシート ・発表</p> | <p>簡単な旋律を作ろう</p> | <p>①iPadやリズムカード等を用いて音をつなげる等、条件や約束事を理解して旋律を作る。(知及技に関する活動)</p> <p>②音に対するイメージを膨らませたり、実際に音で試す事を繰り返しながら、どのように創作表現に生かすか思いを持つ。(思判表力に関する活動)</p> <p>③創作表現を楽しんだり友達の発表を聴いたりして、創意工夫する事に興味を持つ。(学・人に関する活動)</p> |

| | | | | |
|-------------|--|---|--|--|
| | <p>(身体表現) (知及技)曲想とテンポ・強弱などの音楽の構造との関わりを理解することができる。(身体表現(イ)㊦)</p> <p>(思判表力)曲想とテンポ・強弱などの知識や技能を得たり生かしたりしながら、指揮の表現を創意工夫することができる。(身体表現(ア))</p> <p>(学・人)主体的及び協動的に指揮に取り組もうとしている。(高1段階)</p> | <p>(知・技)曲想とテンポ・強弱などの音楽の構造との関わりを理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表)曲想とテンポ・強弱などの知識や技能を得たり生かしたりしながら、指揮の表現を創意工夫しようとしている。</p> <p>(主学)主体的及び協動的に指揮に取り組もうとしている。(高1段階)</p> <p>評価資料 ・授業の様子 ・ワークシート ・発表、テスト</p> | <p>指揮に挑戦しよう (4拍子「校歌」・3拍子「赤とんぼ」「エーデルワイス」)</p> | <p>①曲の雰囲気や速さ及び強弱などの要素などを理解し、基本的な指揮の方法を踏まえながら、それを生かした表現をする。(知及技に関する活動)</p> <p>②曲に対するイメージを膨らませたり、関わっている要素について考えたりしながら、どのように指揮に生かすか思いを持つ。(思判表力に関する活動)</p> <p>③指揮の動きを楽しんだり友達との指揮に合わせて歌唱する活動を通して、指揮を創意工夫する事に興味を持つ。(学・人に関する活動)</p> |
| 3 学 期 | <p>(鑑賞) (知及技)各地の伝統音楽の曲想及び変化と、楽器や音楽の構造との関わりについて理解している。(鑑賞(イ))</p> <p>(思判表力)曲想や楽器、音楽の構造との関わりについての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴く事ができる。(鑑賞(ア))</p> <p>(学・人)主体的及び協動的に鑑賞に取り組もうとしている。(高1段階)</p> | <p>(知・技)各地の伝統音楽の曲想及び変化と、楽器や音楽の構造との関わりについて理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表)曲想や楽器、音楽の構造との関わりについての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴こうとしている。</p> <p>(主学)主体的及び協動的に鑑賞に取り組もうとしている。</p> <p>評価資料 ・授業の様子 ・ワークシート ・発表、テスト</p> | <p>日本や諸外国の特徴を感じて、その魅力を味わおう 「日本各地の伝統音楽」「諸外国の伝統音楽」「西洋の音楽」「年末年始の音楽」</p> | <p>①曲全体の雰囲気や表情及び変化を、要素や楽器、国の歴史や文化などとの関連性を踏まえて理解する。(知及技に関する活動)</p> <p>②曲や演奏の良さについて考えを持ち、曲全体を聴き深める。(思判表力に関する活動)</p> <p>③静かに聴いたり、興味のある楽器の音色を意識して聴いたり、お互いの感想を共有したり等、曲全体を味わって聴く事に興味を持つ。(学・人に関する活動)</p> |
| 18 | <p>(器楽) (知及技)音色や響きに気を付けて、打楽器を演奏することができる。(器楽(ウ)㊦)</p> <p>(思判表力)音色や響きについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫することができる。(器楽(ア))</p> <p>(学・人)主体的及び協動的に器楽表現に取り組もうとしている。(高1段階)</p> | <p>(知・技)音色や響きに気を付けて、打楽器を演奏しようとしている。</p> <p>(思・判・表)音色や響きについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫しようとしている。</p> <p>(主学)主体的及び協動的に器楽表現に取り組もうとしている。</p> <p>評価資料 ・授業の様子 ・ワークシート ・発表</p> | <p>基礎的な打楽器の奏法を身につけて表現しよう 「夜にかける」</p> | <p>①打つ強さや場所によって音色が変わる事や強弱で表現が変わる事を理解して演奏する。(知及技に関する活動)</p> <p>②いくつかの打楽器に触れながら、曲に対するイメージを膨らませたり音色を聴いたりして、どのように器楽表現に生かすか思いを持つ。(思判表力に関する活動)</p> <p>③自分自身及び友達との器楽表現を楽しみ、音楽活動に関心を持つ。(学・人に関する活動)</p> |
| | <p>(歌唱) (知及技)範唱を聴いたりハ長調及びイ短調の楽譜を見たりして歌う事ができる。(歌唱(ウ)㊦)</p> <p>(思判表力)読譜や音楽記号・音符などの知識技能を生かして、歌唱表現を創意工夫することができる。(歌唱(ア))</p> <p>(学・人)主体的及び協動的に歌唱表現に取り組むことができる。(高1段階)</p> | <p>(知・技)範唱を聴いたりハ長調及びイ短調の楽譜を見たりして、歌おうとしている。</p> <p>(思・判・表)読譜や音楽記号・音符などの知識技能を生かして、歌唱表現を創意工夫しようとしている。</p> <p>(主学)主体的及び協動的に歌唱表現に取り組もうとしている。</p> <p>評価資料 ・授業の様子 ・ワークシート ・発表</p> | <p>仲間とともに歌おう 「卒業式の歌」「民衆の歌」「ホールニューワールド(原語で歌おう)」</p> | <p>①音符、休符、記号などの要素を理解しながら、楽譜の一部を読譜して歌う。(知及技に関する活動)</p> <p>②歌詞の内容や曲想、強弱記号などを知り、歌唱表現にどのように生かすか思いを持つ。(思判表力に関する活動)</p> <p>③自分自身及び友達との歌唱表現を楽しみ、音楽活動に関心を持つ。(学・人に関する活動)</p> |

| | | | | |
|-------------|--|---|---------------------------|---|
| | <p>(歌唱) (知及技)教師や映像の手話を見て、友達と一緒にまとまりのある手話をする技能を身につけることができる。(身体表現(ウ)④)</p> <p>(思判表力)手話についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、手話で歌う表現を創意工夫することができる。(身体表現(ア))</p> <p>(学・人)主体的及び協働的に手話表現に取り組むことができる。(高1段階)</p> | <p>(知・技)教師や映像の手話を見て、友達と一緒にまとまりのある手話をする技能を身につけようとしている。</p> <p>(思・判・表)手話についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、手話で歌う表現を創意工夫しようとしている。</p> <p>(主学)主体的及び協働的に手話表現に取り組もうとしている。</p> <p>評価資料 ・授業の様子 ・ワークシート ・発表</p> | <p>手話で歌おう 「卒業式の歌」</p> | <p>①歌詞に沿った手話の動きを学び、みんなで合わせて統一感のある手話を表現する。(知及技に関する活動)</p> <p>②曲に対するイメージを膨らませたり、歌詞の内容や伝わりやすい手話などを考えたりしながら、どのように身体表現に生かすか思いを持つ。(思判表力に関する活動)</p> <p>③手話の動きを楽しんだり友達とどのように動きを合わせるか等の活動を通して、手話を創意工夫する事に関心を持つ。(学・人に関する活動)</p> |
| 評価資料 | 授業中の発言、ワークシートの記述、授業への取り組み、活動の様子や発表、ミニテストなどを参考に、各学期毎に評価を行う。 | | | |
| 留意点 引継ぎ等 | | | | |

令和5年度 高等部 1年（Ⅱ課程 A類型③④グループ）音楽科 年間指導計画

| 単位数 ／配当時 数 | 児童生徒 | 担当者 | 教科書／副教材 |
|------------------|--------------------|-----|---------|
| 70 | 1学年 A③7名 A④6名 計13名 | | |

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

| | |
|------|--|
| 年間目標 | <p>(知及技) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作、身体表現の技能を身に付けるようにする。(高等部1段階)</p> <p>(思判表力) 音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。(高等部1段階)</p> <p>(学・人) 主体的・協動的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。(高等部1段階)</p> |
|------|--|

| 学期 | 時数 | 単元・題材の目標 | 単元・題材の評価規準 | 単元・題材名 | 単元・題材の活動内容 |
|---------|----|--|--|--|--|
| 1 学期 | 24 | <p>【歌唱】</p> <p>(知及技) 曲想や歌詞の内容との関わりや歌詞の内容との関わりを味わいながら、呼吸及び発声に気をつけて歌うことができる。(高1段階歌唱(イ)ア(ウ)イ)</p> <p>(思判表力) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫すること。(高1段階歌唱(ア))</p> <p>(学・主) 主体的、協動的に歌唱活動に取り組み、楽しむことができる。(高等部1段階)</p> | <p>(知・技) 曲想や歌詞の内容との関わりや歌詞の内容との関わりを味わいながら、呼吸及び発声に気をつけて歌っている。</p> <p>(思・判・表) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。</p> <p>(主学) 主体的、協動的に歌唱活動に取り組み、楽しもうとしている。</p> | <p>『ただしいこえのだしかたをみにつけてにつけて、ゆたかなひびきでうたおう』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「あくびの歌」 ・「犬のおなか」 ・「浜辺の歌」 ・「月桃」 | <p>・正しい姿勢や発声法を実際に経験しながら歌唱活動に必要な知識と技能を身につける。(知及技に関する活動)</p> <p>・曲想や歌詞の内容に合わせた表現を工夫しながら歌唱活動に取り組む。(思判表力に関する活動)</p> <p>・身近な日本歌曲や沖縄の平和に関する教材を扱い、歌唱活動に関する気づきや考えを共感、共有しながら学習に取り組む。(学・人に関する学習)</p> |
| | | <p>【器楽】</p> <p>(知及技) 曲想と音楽の構造との関わりや音色や響きを味わいながら、音色や響きに気をつけて楽器を演奏することができる。(高1段階器楽(イ)ア(ウ)イ)</p> <p>(思判表力) 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫すること。(高1段階器楽(ア))</p> <p>(学・人) 主体的、協動的に器楽活動に取り組み、楽しむことができる。(高等部1段階)</p> | <p>(知・技) 曲想と音楽の構造との関わりや音色や響きを味わいながら、音色や響きに気をつけて楽器を演奏している。</p> <p>(思・判・表) 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫している。</p> <p>(主学) 主体的、協動的に器楽活動に取り組み、楽しもうとしている。</p> | <p>『がっきのねいろやおとのだしかたにきをつけながらリズムがつそうをたのしもう』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「リズムを打ってみよう」 ・「聖者の行進」 | <p>・楽器の音色や響きを感じながら、簡単なリズムの反復や速度の変化など、曲想と音楽との関わりを味わいながら器楽活動に取り組む。(知及技に関する活動)</p> <p>・楽器の音色や響きを感じながら、音の大きさや速度を創意工夫しながら器楽活動に取り組む。(思判表力に関する活動)</p> <p>・器楽表現に関する考えや気づきを共感、共有しながら学習に取り組む。(学・人に関する学習)</p> |
| | | <p>【身体表現】</p> <p>(知及技) 曲想と体の動きとの関わりを体感しながら、速度やリズム、曲想に合わせて表現することができる。(高1段階身体表現(イ)イ(ウ)ア)</p> <p>(思判表力) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身体表現を創意工夫すること。(高1段階身体表現(ア))</p> <p>(学・主) 主体的、協動的に身体表現に取り組む、楽しむことができる。(高等部1段階)</p> | <p>(知・技) 曲想と体の動きとの関わりを体感しながら、速度やリズム、曲想に合わせて表現しようとしている。</p> <p>(思・判・表) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身体表現を創意工夫しようとしている。</p> <p>(主学) 主体的、協動的に身体表現に取り組む、楽しもうとしている。</p> | <p>『しゅわやボディーパーカッションをたのしもう』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「校歌(手話表現)」 ・「Make you happy(ボディーパーカッション)」 | <p>・歌詞の意味と手話や、音楽とリズムを一致させながら身体表現の活動に取り組む。(知及技に関する活動)</p> <p>・歌詞の意味、リズムや強弱の変化を感じ取りながら、曲想に合わせた身体表現を工夫する活動nに取り組む。(思判表力に関する活動)</p> <p>・身体表現に関する考えや気づきを共感、共有しながら学習に取り組む。(主学に関する学習)</p> |

| | | | | | |
|---------|----|---|--|---|--|
| | | <p>【鑑賞】 (知・技) 曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて理解することができる。(高1段階鑑賞(イ))</p> <p>(思・判・表) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴くことができる。(高1段階身体表現(ア))</p> <p>(主学) 主体的、協働的に鑑賞活動に取り組み、楽しむことができる。(高等部1段階)</p> | <p>【鑑賞】 (知・技) 曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴こうとしている。</p> <p>(主学) 主体的、協働的に鑑賞活動に取り組み、楽しもうとしている。</p> | <p>『おんがくのつくちょうを あじわいながらきこう』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「春(ヴィヴァルディ)」 ・「いのちのリレー(平和に関する楽曲)」 | <ul style="list-style-type: none"> ・歌詞の意味と手話や、音楽とリズムを一致させながら身体表現の活動に取り組む。(知及技に関する活動) ・歌詞の意味、リズムや強弱の変化を感じ取りながら、曲想に合わせた身体表現を工夫する活動nに取り組む。(思判表力に関する活動) ・身体表現に関する考えや気づきを共感、共有しながら学習に取り組む。(主学に関する学習) |
| | | <p>【歌唱】 (知及技) 曲想や歌詞の内容との関わりや雰囲気を感じながら、呼吸及び発声に気をつけて歌うことができる。(高1段階歌唱(イ)ア(ウ)イ)</p> <p>(思判表力) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫すること。(高1段階歌唱(ア))</p> <p>(学・人) 主体的、協働的に歌唱活動に取り組み、楽しむことができる。</p> | <p>【歌唱】 (知・技) 曲想や歌詞の内容との関わりや雰囲気を感じながら、呼吸及び発声に気をつけて歌っている(高1段階歌唱(イ)ア(ウ))</p> <p>(思・判・表) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。(高1段階歌唱(ア))</p> <p>(主学) 主体的、協働的に歌唱活動に取り組み、楽しもうとしている。</p> | <p>『きょくそうやかしのみをかんじとつうたおう』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「夏の思い出」 ・「もみじ」 | <ul style="list-style-type: none"> ・正しい姿勢や発声法を実際に経験しながら歌唱活動に必要な知識と技能を身につける。(知及技に関する活動) ・曲想や歌詞の内容に合わせた表現を工夫しながら歌唱活動に取り組む。(思判表力に関する活動) ・歌唱活動に関する気づきや考えを共感、共有しながら学習に取り組む。(学・人に関する学習) |
| | | <p>【器楽】 (知及技) 曲想と音楽の構造との関わりや雰囲気を感じながら、音色や響きに気をつけて楽器を演奏することができる。(高1段階器楽(イ)ア(ウ)イ)</p> <p>(思判表力) 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫すること。(高1段階器楽(ア))</p> <p>(学・人) 主体的、協働的に器楽活動に取り組み、楽しむことができる。</p> | <p>【器楽】 (知・技) 曲想と音楽の構造との関わりや雰囲気を感じながら、音色や響きに気をつけて楽器を演奏している。(高1段階器楽(イ)ア(ウ)イ)</p> <p>(思・判・表) 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫している。(高1段階器楽(ア))</p> <p>(主学) 主体的、協働的に器楽活動に取り組み、楽しもうとしている。</p> | <p>『おきなわのがつき三線にちようせんしてみよう』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「かんから三線うむするむん」 | <ul style="list-style-type: none"> ・楽器の音色や響きを感じながら、簡単なリズムの反復や速度の変化など、曲想と音楽との関わりや雰囲気を感じながら器楽活動に取り組む。(知及技に関する活動) ・楽器の音色や響きを感じながら、音の大きさや速度を創意工夫しながら器楽活動に取り組む。(思判表力に関する活動) ・器楽活動に関する気づきや考えを共感、共有しながら学習に取り組む。(学・人に関する学習) |
| 2 学期 | 28 | <p>【身体表現】 (知及技) 曲想と体の動きとの関わりを体感しながら、速度やリズム、曲想に合わせて表現することができる。(高1段階身体表現(イ)イ(ウ)ア)</p> <p>(思判表力) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身体表現を創意工夫すること。(高1段階身体表現(ア))</p> <p>(学・人) 主体的、協働的に身体表現に取り組み、楽しむことができる。</p> | <p>【身体表現】 (知・技) 曲想と体の動きとの関わりを体感しながら、速度やリズム、曲想に合わせて表現しようとしている。(高1段階身体表現(イ)イ(ウ)ア)</p> <p>(思・判・表) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身体表現を創意工夫しようとしている。(高1段階身体表現(ア))</p> <p>(主学) 主体的、協働的に身体表現に取り組み、楽しもうとしている。</p> | <p>『しゅわやボディーパーカッションをたのしもう』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「サザエさん(手話表現)」 ・「パプリカ(ボディーパーカッション)」 | <ul style="list-style-type: none"> ・歌詞の意味と手話や、音楽とリズムを一致させながら身体表現の活動に取り組む。(知及技に関する活動) ・歌詞の意味、リズムや強弱の変化を感じ取りながら、曲想に合わせた身体表現を工夫する活動に取り組む。(思判表力に関する活動) ・身体表現に関する考えや気づきを共感、共有しながら学習に取り組む。(学・人に関する学習) |

| | | | | | |
|-------------|----|--|---|--|--|
| | | <p>【鑑賞】 (知及技) 曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて理解することができる。(高1段階鑑賞(イ))</p> <p>(思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴くことができる。(高1段階身体表現(ア))</p> <p>(学・人) 主体的、協働的に鑑賞活動に取り組み、楽しむことができる。</p> | <p>【鑑賞】 (知・技) 曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて理解しようとしている。(高1段階鑑賞(イ))</p> <p>(思・判・表) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴こうとしている。(高1段階身体表現(ア))</p> <p>(主学) 主体的、協働的に鑑賞活動に取り組み、楽しもうとしている。</p> | <p>『オーケストラをきいてみよう』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「交響曲第9番新世界より(ドヴォルザーク)」 ・「青少年のための管弦楽入門・解説(ブリテン)」 | <ul style="list-style-type: none"> ・音楽の特徴や背景を感じながら、鑑賞活動に取り組む。(知及技に関する活動) ・曲想や曲想の変化を味わって聴く活動に取り組む。(思判表力に関する活動) ・鑑賞活動に関する考えや気づきを共感、共有しながら学習に取り組む。(学・主に関する学習) |
| 3 学 期 | 18 | <p>【歌唱】 (知及技) 曲想や歌詞の内容との関わりや雰囲気を感じながら、呼吸及び発声に気をつけて歌うことができる。(高1段階歌唱(イ)ア(ウ)イ)</p> <p>(思判表力) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫すること。(高1段階歌唱(ア))</p> <p>(学・人) 主体的、協働的に歌唱活動に取り組み、楽しむことができる。</p> | <p>【歌唱】 (知・技) 曲想や歌詞の内容との関わりや雰囲気を感じながら、呼吸及び発声に気をつけて歌っている。(高1段階歌唱(イ)ア(ウ))</p> <p>(思・判・表) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。(高1段階歌唱(ア))</p> <p>(主学) 主体的、協働的に歌唱活動に取り組み、楽しもうとしている。</p> | <p>『おもいをこめてうたおう』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「卒業式の歌」 | <ul style="list-style-type: none"> ・正しい姿勢や発声法を実際に経験しながら歌唱活動に必要な知識と技能を身につける。(知及技に関する活動) ・曲想や歌詞の内容に合わせた表現を工夫しながら歌唱活動に取り組む。(思判表力に関する活動) ・楽曲の背景や曲想について自分なりの考えを話し合ったりして学習に取り組む。(学・人に関する学習) |
| | | <p>【器楽】 (知及技) 曲想と音楽の構造との関わりや雰囲気を感じながら、音色や響きに気をつけて楽器を演奏することができる。(高1段階器楽(イ)ア(ウ)イ)</p> <p>(思判表力) 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫すること。(高1段階器楽(ア))</p> <p>(学・人) 主体的、協働的に器楽活動に取り組み、楽しむことができる。</p> | <p>【器楽】 (知・技) 曲想と音楽の構造との関わりや雰囲気を感じながら、音色や響きに気をつけて楽器を演奏している。(高1段階器楽(イ)ア(ウ)イ)</p> <p>(思・判・表) 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫している。(高1段階器楽(ア))</p> <p>(主学) 主体的、協働的に器楽活動に取り組み、楽しもうとしている。</p> | <p>『かんたんながさきにちょうせんしてみよう』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「おもちゃの兵隊の行進曲(カスタンネット・タンバリン)」 | <ul style="list-style-type: none"> ・楽器の音色や響きを感じながら、簡単なリズムの反復や速度の変化など、曲想と音楽との関わりや雰囲気を感じながら器楽活動に取り組む。(知及技に関する活動) ・楽器の音色や響きを感じながら、音の大きさや速度を創意工夫しながら器楽活動に取り組む。(思判表力に関する活動) ・器楽活動に関する気づきや考えを共感、共有しながら学習に取り組む。(学・人に関する学習) |
| | | <p>【創作】 (知及技) いろいろな音や響きやそれらの組み合わせがもつ雰囲気感じ、旋律や音楽を作るために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組み合わせができる。(高1段階創作(イ)ア(ウ))</p> <p>(思判表力) 創作表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫すること。(高1段階創作(ア))</p> <p>(学・人) 主体的、協働的に創作活動に取り組み、楽しむことができる。</p> | <p>【創作】 (知・技) いろいろな音や響きやそれらの組み合わせがもつ雰囲気感じ、旋律や音楽を作るために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組み合わせを理解しようとしている。(高1段階創作(イ)ア(ウ))</p> <p>(思・判・表) 創作表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫しようとしている。(高1段階創作(ア))</p> <p>(主学) 主体的、協働的に創作活動に取り組み、楽しもうとしている。</p> | <p>『おきなわおんかいをつかってメロディをつくってみよう』</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくっている要素の役割や雰囲気を感じながら創作活動に取り組む。(知及技に関する活動) ・音や音楽のイメージを膨らませたり、他者のイメージに共感したりして、音の組み合わせを試行錯誤して創作活動に取り組む。(思判表力に関する活動) ・創作活動に関する考えや気づきを共感、共有しながら学習に取り組む。(学・人に関する学習) |

| | | | | |
|---------------------|---|---|-------------------------|--|
| | <p>【鑑賞】 (知及技) 曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて理解することができる。(高1段階鑑賞(イ))</p> <p>(思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴くことができる。(高1段階身体表現(ア))</p> <p>(学・人) 主体的、協働的に鑑賞活動に取り組み、楽しむことができる。</p> | <p>【鑑賞】 (知・技) 曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて理解しようとしている。(高1段階鑑賞(イ))</p> <p>(思・判・表) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴こうとしている。(高1段階身体表現(ア))</p> <p>(主学) 主体的、協働的に鑑賞活動に取り組み、楽しもうとしている。</p> | <p>『ミュージックトラベルをしよう』</p> | <p>・音楽の特徴や背景を感じながら、鑑賞活動に取り組む。(知及技に関する活動)</p> <p>・曲想や曲想の変化を味わって聴く活動に取り組む。(思判表力に関する活動)</p> <p>・鑑賞活動に関する考えや気づきを共感、共有しながら学習に取り組む。(学・人に関する学習)</p> |
| <p>評価資料</p> | <p>・授業での発言、ワークシートの記述、活動への取り組みや様子など、各学期毎に評価を行う。</p> | | | |
| <p>留意点 引継ぎ等</p> | | | | |